

総会報告

2024年6月29日(日)13時30分に、2024年度公益社団法人大阪社会福祉士会定時総会が開催されました。当日は40名の出席と1,526名の会員の委任状があり、正会員数(2,410名6月28日現在)の過半数を超え、無事に成立をいたしました。

総会は、支部長会議の取り決めとおり、議長に中河内支部の三宝伸一郎氏が推挙され、会場の了承、就任の挨拶ののち、副議長に杉原圭祐氏を指名、承認され、議長、副議長のスムーズな議会運営により、以下の議案が無事承認されました。

第一号議案

2023年度公益社団法人大阪社会福祉士会 事業報告(案)の件

第二号議案

2023年度公益社団法人大阪社会福祉士会 決算(案)の件

※詳細は総会資料をご覧ください。

第三号議案

監事の退任と新監事の選任の件

森垣学氏(退任) → 西原弘将氏(就任)

次に報告事項として以下のことの説明がありました。

1. 2024年度の事業報告、予算案 (前川会長)
2. ぱあとなあの事業監査報告(2024.6.6. 受任件数1,872件)(山田副会長)
3. 能登半島地震被害への社会福祉士会としての取り組み(吉田理事)

2に関しましては、「利用促進が進むにつれて、後見人等が訪問をしていないケースや連絡がつかないケースなど、基

本的な活動をしっかりしていないことが社会福祉士会への苦情となっている」という報告もあり、専門職後見としての自覚の必要性が問われました。

以上の議案と報告が承認され14時38分に総会は無事に終了しました。

また、総会終了後、外部理事、監事として10年間、大阪社会福祉士会の運営にご尽力いただきました大阪府社会福祉協議会の常務理事森垣学氏に、お礼の花束を贈呈し、感謝の意をお伝えしました。

審査会委員改選

2025年度は各市町村の介護認定、障害区分認定の審査会委員の改選年度となっています。大阪社会福祉士会では、連続しての推薦は原則2期4年までとなっています。委員への推薦を希望される方は、同封されている「審査委員改選のお知らせ」をご一読の上、申込フォームから、お申し出ください。

理事改選のお知らせ

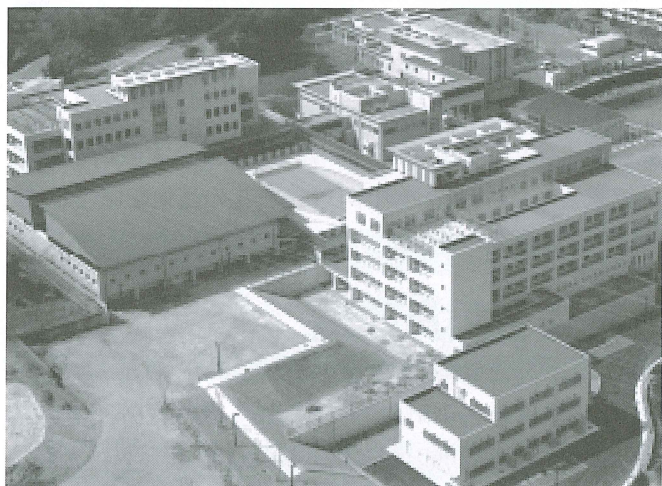
2025年度の総会にて、理事の改選が行われます。12月に新しく選挙管理委員会を立ち上げ、理事選挙の準備をして参ります。選挙管理委員会は各支部より推薦頂いた会員により構成されます。今回は三島、堺、泉州、中河内、南河内が担当支部です。理事改選の詳細は2025年2月号の「なにわだより」に掲載予定です。大阪社会福祉士会の活動をさらに発展させるために、会員の皆様のお力を是非ともお貸しください。多くの方の立候補をお待ちしています。



生涯研修センター情報 子ども家庭福祉PTー初めての見学会(和泉学園)報告

子ども家庭福祉プロジェクト 汐崎可寿美

2024年7月22日、和泉学園(少年院)見学会を開催しました。子ども家庭福祉プロジェクトとして見学会を企画するのは初めてでしたが、30名の定員が数日で埋まるほど、多くの会員に関心を持っていただくことができました。



見学会では、まず非行少年処遇の概要や和泉学園でのプログラムなどの説明がありました。家庭、学校、職場に居場所がない、虐待体験、本人の発達課題などの背景や、引き受先として家庭が5割を占めている一方で、親が引き受けを拒否するケースもあるといったお話もありました。講義後には就労や就学支援、社会復帰支援に関する質疑応答も

活発に行われました。また、お話の中で社会福祉士が少年院で福祉専門官として活躍されていることを伺えたことにとてもうれしく思いました。ただ当日は非常に暑かったため、一部見学コースを省略しての施設見学となったのが残念でした。それでも、少年院の中でどのような生活をしているのかを直接学ぶ貴重な機会を得ることができたと思います。見学後の感想からも、参加者の皆さんが和泉学園の取り組みや実際の支援活動について理解を深め、今後の子ども福祉に対する意識を高めることができたと感じています。

子ども家庭福祉PTは、生涯研修センター調査研究部のプロジェクトとして研修の企画や実施を中心に活動しています。例年、夏と冬の2回、研修を実施しています。今回の見学会は、昨年度の冬の講座で講師をしていただいた大阪社会福祉士会会員の松本喜美江さんが、和泉学園で社会福祉士として活動されていることをきっかけに企画・実現しました。これまでの研修では児童福祉分野の方が多かったのですが、今回は児童福祉分野以外の会員も多く参加してくださり、分野にかかわらず多くの会員に方に児童福祉分野に関心を持っていただけたことは非常に良い成果だとも感じております。今後もこのようなイベントを継続し、より多く会員に子ども家庭福祉の現状や課題について知っていただける機会を提供していきたいと考えています。

地域情報

大阪北支部の活動に参加して

大阪北支部 奥田教之

大阪北支部は大阪市北部の16区を担当する支部で、定例会を月1回、オンライン会議(Zoom)と会場集合との両立のかたちで開催しています。年代も経歴も活動領域もさまざまなメンバーが、お互いの得意分野を活かしながら活動しています。

私は、計画相談の仕事に携わり2年目になります。障がい福祉サービスの利用申請に必要なサービス等利用計画を作成することや、サービス利用に関する相談に対応することなどが主な業務内容です。自身の力量不足や社会資源の不足などを感じながら利用者と向き合わせていただく毎日、「この支援で良かったのか」との気持ちのゆらぎに直面する機会も多いです。対人援助の仕事に関わる方は、多かれ少なかれ同じような迷いや「ゆらぎ」を感じておられるのではないかと思います。支援者自身の気づきや、日々の業務を振り返る場の必要性を感じます。

大阪北支部では、稲松真人先生をスーパーバイザーに迎え、年4回コースで「気づきの事例検討会」を開催し、再アセスメントの重要性、多面的・総合的なアセスメントの必要性、プロセスの振り返りを渡部律子先生のテキストを基に学習し、ゆっくり時間をかけて事例検討を行なっています。事例提供者や参加者から、「気づきを得ることができた」「支援に活かすことができた」との感想を聞くことができたときは喜びで、今後に向けてのモチベーションともなっています。

また、計画相談の仕事に携わる前は地域包括支援センターに勤めていたことから地域包括支援センターネットワーク委員会への支部推薦をいただいております。委員会にも引き続き参画させていただいております。他市町村の地域包括支援センターの社会福祉士との交流会など研修企画に関わらせていただいております。他職種と関わる貴重な機会となっています。(次ページへ)

一人ひとりの力には限界があっても、ネットワークや社会資源の力を借りることで、できることが多くあるのではないかと感じています。大阪北支部では、その他にも研修会や交流会、北支部の公式LINEなどにも取り組んでいます。一緒に取り組みを考えてくださる仲間が、もっともっと増えることを願っています。



大阪北支部公式LINEアカウント
LINE「友だち追加」から、
ID 検索「@712abvel」



大阪北支部Facebook
https://www.facebook.com/oacswwosaka_kita?locale=ja_JP

活動予定

2024 12月

1 日
2 月 なにわだより発行／相談C支援班会議
3 火
4 水
5 木
6 金
7 土
8 日 受験対策：直前ゼミ
9 月
10 火 理事運営会議
11 水
12 木 生涯研修部会／地域包括NW委員会
13 金
14 土 ぱあとなあ継続研修
15 日 基礎研修Ⅱ／Ⅲ
16 月
17 火
18 水
19 木 支部長事務局長会議
20 金
21 土
22 日 受験対策：直前ゼミ
23 月
24 火
25 水
26 木
27 金
28 土 事務局年末年始休業(12/28～1/5)
29 日
30 月
31 火

2025 1月

1 水
2 木
3 金
4 土
5 日
6 月
7 火 理事運営会議
8 水
9 木 生涯研修部会／地域包括NW委員会
10 金
11 土
12 日 基礎研修Ⅱ／Ⅲ／受験対策：超直前ゼミ
13 月
14 火
15 水
16 木 支部長事務局長会議
17 金
18 土 ぱあとなあ継続研修
19 日 受験対策：超直前ゼミ
20 月
21 火 相談C運営会議
22 水
23 木
24 金
25 土
26 日 基礎研修Ⅱ／Ⅲ
27 月
28 火
29 水
30 木
31 金

なにわの掲示板

第32回近畿ブロック研究・研修兵庫大会(洲本市)申込開始!

2025年2月8日(土)・9日(日)に開催されます。
詳細・申込は、本会HPでご確認ください。

本会HP会員ページのID/PWについて

会員ページの閲覧にはID/PWが必要です。ID/PWは新入会時の資料送付状に記載しています。わからない方は、必ずメールもしくはHPのお問い合わせフォームで会員番号・氏名を明記の上お問い合わせください。電話ではお答えできません。

住所・勤務先などの変更について

住所・職場・連絡先の電話番号など変更があった場合、本会HP会員ページへ変更届け出書を掲示していますので忘れずに提出してください。

事務局の電話・窓口対応時間について

事務局の電話対応時間を10:00~12:30、13:15~17:00とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

本会推薦で公的委員に就任されている皆さまへ

日頃より当会の運営にご協力いただきありがとうございます。各自治体の公的委員(介護認定審査会、障がい支援区分認定審査会委員等)として本会が推薦し、それぞれの分野でご活躍されていると存じます。ご就任前に確認いただきました推薦基準を改めてお目通しください。

公的委員への推薦に関しては、入会3年以上、基礎研修修了者等の個人条件とともに次の要件も承認いただける方を推薦しています。

- 1 公平性を確保する観点より連続した推薦は**原則最大2期4年**とすること。
- 2 本会に対して**年間最大3万円**を上限に**報酬より2割程度**の一般寄付をお願いできる方

上記2点を推薦基準とし各支部にて候補者の推薦を行い、理事会で承認を行っています。

この推薦基準は公平性の観点から広く会員が公益活動へ参加していただく機会を確保すること、本会への寄付金が税額控除の対象となることもあり、多くの会員より一般寄付を募る体制を構築するために理事会で承認されたものです。

■本会推薦の委員会(審査会等)報酬等の寄付
三井住友銀行 上町支店 普通預金
口座番号: 1193438
公益社団法人大阪社会福祉士会

なお、後見活動の寄付と一緒にされる等のお話も伺いますが、寄付目的が異なりますので、必ず後見活動の寄付(ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行)と違い、上記の口座へお振込みをお願いします。

編集後記

今回は柄にもなく、ちょっと深刻な問題です。地球温暖化により、異常気象が続く悪循環と言われて異常が異常ではなく普通になりつつある気がするのは私だけでしょうか。日本の四季は世界でも誇れるものでありましたが、春と秋の期間は非常に短くなり、その分が夏となって1年のうち約半分となり、残りが冬という気がします。ご立派なことを言っていますが、何か行動に移すこともなく流されてしまっている自分自身にいかんともしがたい気持ちを抱いています。

(たまちゃん)

大阪社会福祉士会 会員数(10月末現在) 2,441名



公益社団法人 大阪社会福祉士会

Osaka Association of Certified Social Workers

〒542-0012 大阪市中央区谷町七丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内(1階)

編集責任者: (公社)大阪社会福祉士会 会長 前川阿紀子

事務局開局時間/月~金の平日 10:00~12:30、13:15~17:00

TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773 E-mail ofuku@oacsw.or.jp URL <http://www.oacsw.or.jp/>